

ピアホームだより

2014. 6. 10

新年度第1回総会開かる

5月17日NPO法人アドボケイト会理事会・総会が開催されました。

理事会報告関連

1 副理事長交替—副理事長を私(千田)から加藤理事に交替致しました。理事長は従来通り菅谷さんで、今後は菅谷—加藤体制で運営して行きます。それに伴い定例的な会議を行って行きたいと考えています。

2 夏休み規定変更—夏休みは、従来、連続する5日を設定していましたが、個人別で4日間取得することに変更致しました。利用者に出るだけ通所空白日をつくらない、経営的な実績を上げる等の理由です。

総会報告関連

25年度事業報告と26年度事業計画・予算審議と25年度決算報告です。

ピアホームは、卒業生3人を出してその後の

利用者が決まるまでの空室が続き、赤字も考えられましたが、空室補助を入れると最終的に黒字決算となりました。一方、リトルハウスは、利用者増があつて予想を越えた収入が上がり、移転に向け内装工事等にまわして一部資産化した後、若干の蓄えができました。

新施設のお披露目会

移転後とあつて、お忙しい中、顧問白石先生も来て下さることになり、お披露目会は、これ幸いと白石先生に講演を依頼しました。

色んな立場の人がいる中、少しでも精神病的理解を深めたいと思い、短い時間設定の中でお話を練って頂きました。

精神病患者は、急性期から回復すると(一見普通の人のように見えますが)、直ぐ疲れたり、長く続かないという特質があり、精神“障害者”となっています。また、ちょっとした環境の変化でかけてしまいます。無理をしないということが一番求められることかもしれません。

お薬はもちろん大事なのですが、しっかりサポートしてくれる人がより大切です。

人と繋がるのが大切さはグループホームを経験する中で、私もヒシヒシと感じていました。

皆、お話しできる人がほしいのです。私も、障害者を抱えてはいても、家族がありどんなにか支えになっていることでしょうか！

障害を抱え、彼女彼氏をつくることすらはばかられ、孤独な存在では人間らしく生きられるでしょうか？

白石先生も、薬以上に人の繋がりの方が大事だとの境地に達したようです。大賛成です！

2次会は、さながら高島平同窓会の如くになりましたが、家族の方も参加して下さいました。

皆に支えられ、ほんとに至福の時を過ごさせていただいたようです。

交流会の出会い

日曜の家族レクリエーションで川口市安行へバラを観賞の帰り道、越谷のスーパー銭湯に寄りました。そこで、なんと交流会に来てらしたご家族の方から声をかけられました。

こんな場所で声をかけて下さるなんて！その方も障害の息子さんとひと騒動あったところで、お話しできて良かったと言って下さいました。嬉しい出来事でしたよ(*_*)

6月のスケジュール

<6月14日>カラオケ大会